

一般財団法人地域創造

Japan Foundation for  
Regional Art-Activities

---

Contents

I 地域創造とは	2
II 事業概要	4
1. 研修交流事業	6
① 市町村長等地方団体向け研修交流	6
② 公立文化施設職員向け研修交流 (ステージラボ等)	6
2. 公共ホール等活性化支援事業	8
① クラシック音楽	8
② 現代ダンス	9
③ 演劇	10
④ 邦楽	11
⑤ 美術	12
⑥ 助成	13
3. 地域伝統芸能等保存事業	14
① 伝統芸能	14
② 助成	14
4. 情報交流・調査研究等事業	15
① 情報交流	15
② 調査研究等	15
③ 地域創造フェスティバル	16
④ 地域創造大賞(総務大臣賞)	17
[資料1] 財団事業のあゆみ	18
[資料2] 公立文化施設の状況	19

## I 地域創造とは

### [1]財団の設立目的

地方団体の要請に応じて文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを支援

### [2]概要

地域創造は、文化・芸術の振興による創造性豊かな地域づくりを目的として、全国の地方団体等の出捐により1994(平成6)年に設立されました。

財団事業として、地域における文化・芸術活動を担う人材の育成や、公立文化施設の活性化を図るための各種支援事業(クラシック音楽・現代ダンス・演劇・邦楽・美術・助成)など、多彩なプログラムを実施しています。

### [3]主な活動内容

- ①地域における文化・芸術活動を担う人材の育成
- ②地域における公立文化施設の利活用の促進を支援
- ③地域において活動が期待されるアーティストの確保
- ④地方団体が単独では実施困難な連携事業等を支援
- ⑤文化・芸術活動を通じた地域づくりのための調査研究

#### ●財団プロフィール

##### ◎名称

一般財団法人地域創造

Japan Foundation for Regional Art-Activities (JAFRA)

##### ◎設立年

1994(平成6)年9月30日(財団法人地域創造)

##### ◎設立の経緯と歩み

1994年7月

「地域文化の振興に関する調査研究会」(委員長:木村尚三郎東京大学名誉教授)が「地域における芸術文化振興のための施策のあり方ー美しく心豊かなふるさとづくりをめざしてー」を提言

1994年9月

知事会、市長会、町村会、関係団体等による発起人会が寄附行為、基本財産等を決定

財団法人地域創造設立

2004(平成16)年

財団設立10周年を記念して総務大臣賞「JAFRAアワード(現・地域創造大賞)」創設

2011(平成23)年4月

財団の事業内容を再編

2014(平成26)年4月

一般財団法人へ移行



## Ⅱ 事業概要

一般財団法人地域創造の事業には、地域の文化・芸術活動を担う人材の育成に取り組む「研修交流事業」、公立文化施設の活性化を支援する「公共ホール等活性化支援事業」、ふるさとの誇りである伝統芸能等の保存・継承・発展を支援する「地域伝統芸能等保存事業」、地域の文化・芸術環境づくりに役立つ情報発信・調査研究を行う「情報交流・調査研究等事業」の4部門があります。

### 1. 地域の人材の育成に取り組む事業(研修交流事業)

市町村長向け、文化政策担当者向け、公立文化施設事業担当者向けのセミナー・研修があります。特に、事業担当者向けでは、少人数制による実践的な体験型研修を実施しています。

### 2. 公立文化施設の活性化を支援する事業(公共ホール等活性化支援事業)

クラシック音楽、現代ダンス、演劇、邦楽、美術のジャンル毎に公立文化施設の活性化を支援する事業を実施しています。特に、アーティストを派遣し、公共ホールでの公演・コンサートを行う事業を支援するとともに、学校・福祉施設等で行うアウトリーチ等の地域交流プログラム<sup>(\*)</sup>や、公立文化施設、地方団体等が連携して取り組むネットワーク事業を支援しています。また、地方団体等が地域において主体的に取り組む文化・芸術活動に助成しています。

### 3. ふるさとの誇りである伝統芸能等の保存・継承・発展を支援する事業(地域伝統芸能等保存事業)

全国フェスティバル「地域伝統芸能まつり」を開催するとともに、地方団体等が実施する後継者育成のための発表・公演事業に助成しています。また、伝統芸能等の映像記録の作成を助成し、その映像をインターネットで情報発信しています。

### 4. 地域の文化・芸術環境づくりに役立つ情報発信・調査研究(情報交流・調査研究等事業)

今日的な課題をテーマにした調査研究の他、定期刊行物(地域創造レター、雑誌「地域創造」)やインターネットでの情報提供を積極的に行うとともに、地方団体からの相談等にも応じています。また、地域創造大賞(総務大臣賞)により、文化・芸術による地域づくりに功績のあった公立文化施設を顕彰し、広く全国に紹介しています。

\*地域交流プログラム:学校や福祉施設等にアーティストを派遣して公演やミニコンサート等を行う「アウトリーチ」や、公共ホール等でのワークショップ等を通じて、地域住民との交流を図る取り組み。

いずれのプログラムも申請・参加申し込みのための手続きが必要となります。要綱はプログラム毎に異なりますので、詳細は財団にお問い合わせいただくか、地域創造レター、ホームページなどをご確認ください。

<http://www.jafra.or.jp/>

## ◎一般財団法人地域創造の事業



# 1. 研修交流事業

- ①市町村長等地方団体向け研修交流
- ②公立文化施設職員向け研修交流(ステージラボ、美術館出前型ゼミ)



平成27年度ステージラボ北九州セッションー共通プログラム(フラッシュモブ体験)



平成28年度ステージラボ上田セッション  
ホール入門コース(まち歩きワークショップ)



平成27年度ステージラボ北九州セッション  
音楽コース・演劇コース合同ゼミ



平成27年度ステージラボ札幌セッションーホール入門コース・  
事業入門コース合同ゼミ(鹿子躍ワークショップ)

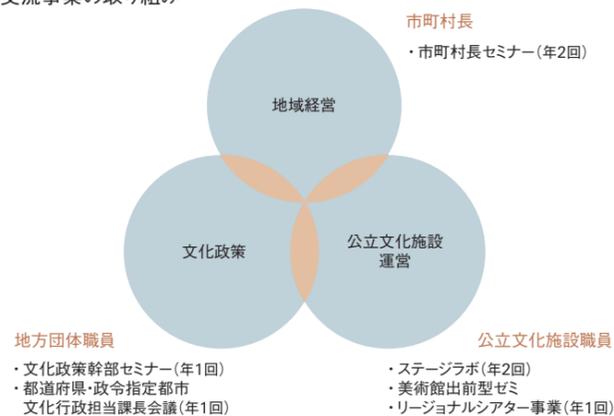
## 地域の文化・芸術環境づくりを担う人材を育成します

地方行政における文化政策の役割、公立文化施設運営などについて、最新の情報をもとに現場経験の豊富な専門家が少人数制・短期集中型の実践的な研修を行います。市町村長、地方団体幹部職員、公立文化施設の事業担当者などを対象にしたプログラムがあります。

### ●事業の特徴

- ポイント1 文化・芸術の視点を生かした地域づくりについて学ぶことができます
- ポイント2 文化政策の最新情報を学ぶことができます
- ポイント3 公共ホールの事業運営等について実践的な研修を受けることができます
- ポイント4 音楽・演劇・ダンス・伝統芸能等のワークショップを体験することができます
- ポイント5 地域において活躍が期待される演奏家、アーティストと出会うことができます
- ポイント6 美術館運営について学ぶ講師の派遣を受けることができます
- ポイント7 全国の公立文化施設担当者とのネットワークをつくることができます

### ●研修交流事業の取り組み



### ◎地域創造が実施している研修交流事業

- ①市町村長等地方団体向け研修交流  
市町村長セミナー  
文化政策幹部セミナー  
都道府県・政令指定都市文化行政担当課長会議
- ②公立文化施設職員向け研修交流  
ステージラボ  
美術館出前型ゼミ  
リージョナルシアター事業

# 1. 研修交流事業

- ②公立文化施設職員向け研修交流(リージョナルシアター事業)



平成28年度リージョナルシアター事業ー愛知県春日井市・遊びを考えるワークショップ(有門正太郎)



平成28年度リージョナルシアター事業ー福岡県大野城市・小学校でのアウトリーチ(ごまのはえ)



平成28年度リージョナルシアター事業ー熊本県長洲町・子ども向けワークショップ(多田淳之介)



平成28年度リージョナルシアター事業ー静岡県川根本町・屋外でのワークショップ成果発表(田上豊)

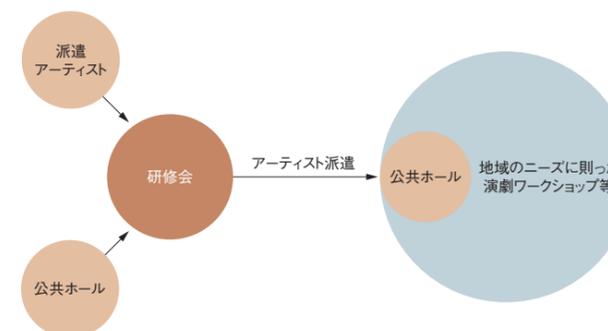
## 演劇の可能性について実践的に学ぶ機会を提供します

派遣アーティスト(演出家等)を公共ホールに派遣します。ホールとアーティストが地域のニーズに則った演劇ワークショップ等を共同で企画し、演劇による地域づくりの試みを行うことができます。

### ●事業の特徴

- ポイント1 地域創造の経費負担によりアーティストの派遣を受けることができます
- ポイント2 公共ホールとアーティストが共同で企画し、計14時間の演劇ワークショップ等を実施できます
- ポイント3 演劇による地域づくりの可能性について実践的に学ぶことができます
- ポイント4 企画制作についての研修が受けられます

### ●「リージョナルシアター事業」のフレーム



## 2. 公共ホール等活性化支援事業

### ① クラシック音楽



平成28年度公共ホール音楽活性化事業—静岡県川根本町・小学校でのアウトリーチ(前田啓太)



平成28年度公共ホール音楽活性化事業—鳥根県安来市・広瀬中央交流センターでのコンサート(ヴィタリ・ユシュマノフ)



平成28年度公共ホール音楽活性化事業—山梨県韮崎市・幼稚園でのアウトリーチ(匿名)



平成28年度公共ホール音楽活性化事業—青森県平川市・平川市文化センターでのアウトリーチ(岩崎尚)

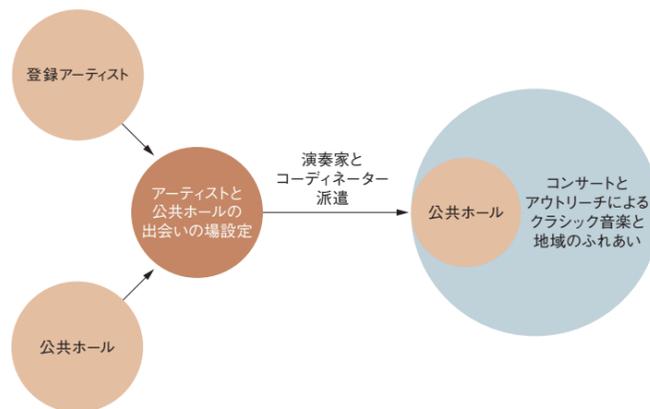
#### 質の高いクラシック音楽に身近に触れる機会を提供します

オーディションで選ばれた登録アーティストとコーディネーターを市町村に派遣します。市町村のホールとアーティストが共同で企画し、クラシック音楽に親んでもらうよう、学校・福祉施設等にアーティストを派遣するアウトリーチ等の地域交流プログラムを実施するとともに、ホールでのコンサートを行います。また、都道府県・政令指定都市と地域創造が連携し、アウトリーチ等の普及も行っています。

#### ●事業の特徴

- ポイント1 地域創造の経費負担により演奏家とコーディネーターの派遣を受けることができます
- ポイント2 クラシック音楽に身近にふれるコンサートを実施できます
- ポイント3 アウトリーチにより学校・福祉施設等で質の高い演奏家による生演奏を実施できます
- ポイント4 音楽を通じて地域のネットワークをつくることができます
- ポイント5 企画制作についての研修とコーディネーターからのサポートが受けられます

#### ●「公共ホール音楽活性化事業」のフレーム



#### ◎地域創造が実施している音楽プログラム

- 公共ホール音楽活性化事業
- 公共ホール音楽活性化支援事業
- 公共ホール音楽活性化支援・文化庁連携事業
- 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業
- 公共ホール音楽活性化アウトリーチセミナー事業

## 2. 公共ホール等活性化支援事業

### ② 現代ダンス



平成26年度公共ホール現代ダンス活性化事業—岩手県大船渡市・小学校でのアウトリーチ(坂本公成+森裕子 [Monochrome Circus]) ©鹿島聖子



平成24年度公共ホール現代ダンス活性化事業—埼玉県東松山市・岩淵多喜子ディレクション ワークショップ参加者の公演 ©鹿島聖子



平成24年度公共ホール現代ダンス活性化事業—青森県八戸市・ワークショップ参加者との公演(新井英夫)



平成23年度公共ホール現代ダンス活性化事業—愛知県豊川市・小学校でのアウトリーチ(田村一行) ©鹿島聖子

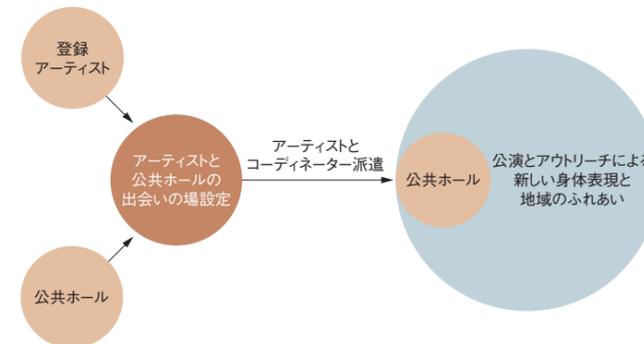
#### コンテンポラリーダンスの新しい表現にふれる機会を提供します

全国公募で選ばれた現代ダンス(コンテンポラリーダンス)の登録アーティストとコーディネーターを公共ホールに派遣します。ホールとアーティストが共同で企画し、アウトリーチや公演を行います。地域交流プログラム(アウトリーチ等)、市民参加作品を創作するプログラム、アーティストの作品を上演する公演プログラムがあります。

#### ●事業の特徴

- ポイント1 地域創造の経費負担によりアーティストとコーディネーターの派遣を受けることができます
- ポイント2 アウトリーチにより学校・福祉施設等での多彩なワークショップを実施できます
- ポイント3 市民参加作品の創作ができます
- ポイント4 コンテンポラリーダンスの新しい表現にふれる公演を実施できます
- ポイント5 地域のニーズに応じたプログラムを選択することができます
- ポイント6 継続的な取り組みにより、地域のコンテンポラリーダンスの土壌を醸成することができます
- ポイント7 企画制作についての研修とコーディネーターからのサポートが受けられます

#### ●「公共ホール現代ダンス活性化事業」のフレーム



#### ◎地域創造が実施しているダンスプログラム

- 公共ホール現代ダンス活性化事業
- 公共ホール現代ダンス活性化支援事業



平成28年度公共ホール演劇ネットワーク事業「演出家だらけの青木さん家の奥さん」舞台写真 ©谷古正彦



平成27年度公共ホール演劇ネットワーク事業「ヒッキー・カンク-ントルネード」舞台写真 ©青木司



平成26年度公共ホール演劇ネットワーク事業「こどもとおとなのためのお芝居「暗いところからやってくる」舞台写真(2012年初演) ©田中重紀



平成25年度公共ホール演劇ネットワーク事業「ながぐつをはいたねこ」舞台写真 ©引地信彦

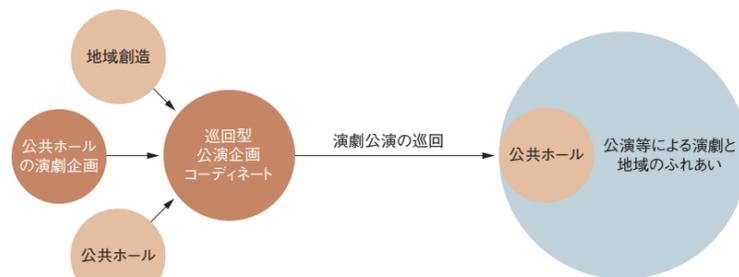
演劇の新しい表現にふれる機会を提供します

複数の公共ホールと地域創造の連携により、本格的な演劇公演を提供します。また、演劇による地域交流プログラムの機会を提供します。

●事業の特徴

- ポイント1 公共ホールがプロデュースした演劇公演に巡回の機会を提供します
- ポイント2 本格的な演劇公演を実施できます
- ポイント3 演劇公演の企画制作力が身に付きます
- ポイント4 全国の公共ホールとネットワークができます

●「公共ホール演劇ネットワーク事業」のフレーム



◎地域創造が実施している演劇プログラム  
公共ホール演劇ネットワーク事業



平成28年度邦楽地域活性化事業—島根県江津市・小学校でのアウトリーチ(左から:日原暢子、渡部祐子、川村葵山)



平成28年度邦楽地域活性化事業—島根県益田市・ホールでのワークショップ(左から:樋口千清代、三橋乙勢)



平成28年度邦楽地域活性化事業  
島根県江津市・小学校でのアウトリーチ(川村葵山)

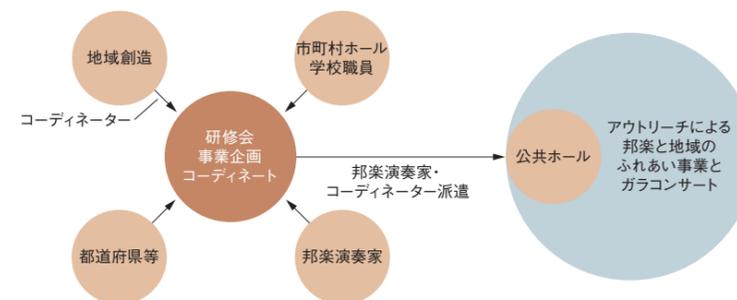
邦楽の魅力にふれる機会を提供します

都道府県・政令指定都市と市町村の連携をサポートし、邦楽の魅力にふれる機会を提供します。演奏家とコーディネーターを地域に派遣し、本格的な演奏会と市町村ホールや小中学校での地域交流プログラムを行います。また、充実した研修会により、市町村ホール職員や学校教員に邦楽アウトリーチについて知る機会を提供します。

●事業の特徴

- ポイント1 地域創造の経費負担により邦楽演奏家とコーディネーターの派遣を受けることができます
- ポイント2 邦楽に身近にふれるコンサートを実施できます
- ポイント3 アウトリーチにより市町村ホールや小中学校等での邦楽体験事業を実施できます
- ポイント4 演奏家と交流し地域のネットワークをつくることができます
- ポイント5 企画制作についての研修とコーディネーターからのサポートが受けられます

●「邦楽地域活性化事業」のフレーム



平成28年度邦楽地域活性化事業  
島根県・島根県芸術文化センター「グラントワ」での統括公演

◎地域創造が実施している邦楽プログラム  
邦楽地域活性化事業



平成25・26年度市町村立美術館活性化事業「丸亀市猪熊弦一郎現代美術館所蔵作品による 猪熊弦一郎展 どんなことをしても僕なんだ」展会場風景(小金井市立はげの森美術館)



平成27・28年度市町村立美術館活性化事業「姫路市立美術館所蔵 ポール・デルヴォー版画展「幻想のヴィーナスたち」ワークショップ(太田市スイビアセンターアートギャラリー)



平成26・27年度市町村立美術館活性化事業「北海道立近代美術館・札幌芸術の森美術館コレクションによる エコール・ド・パリの夢に咲いた異邦人の夢」ワークショップ(大分市美術館)



平成26・27年度市町村立美術館活性化事業「北海道立近代美術館・札幌芸術の森美術館コレクションによる エコール・ド・パリの夢に咲いた異邦人の夢」ワークショップ(新見美術館)

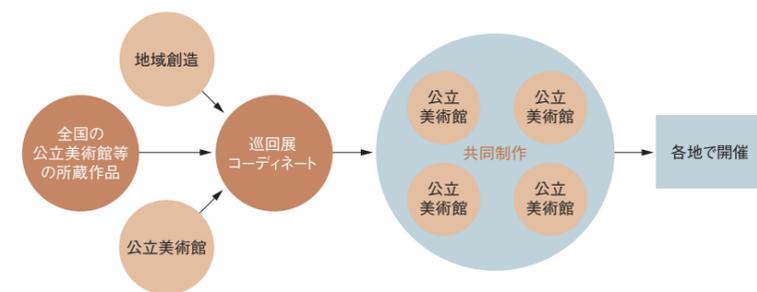
公立美術館で多彩な美術作品との出会いを実現します

地域の美術館が充実した展覧会を開催できるよう、公立美術館のコレクションを活用した巡回展の企画をコーディネートし、助成します。また、事業の実施を通じて、公立美術館のネットワークづくりを推進します。

●事業の特徴

- ポイント1 普段身近に見ることのできない作品を集めた巡回展を実施できます
- ポイント2 各地域の美術館が連携した展覧会の企画を実現できます
- ポイント3 美術館のコレクションを全国に広めることができます
- ポイント4 共同巡回展の企画作成に助成します
- ポイント5 美術館が企画する地域交流プログラムに助成します
- ポイント6 展覧会の企画制作力が身につきます
- ポイント7 全国の美術館とネットワークができます

●「市町村立美術館活性化事業」のフレーム



◎地域創造が実施している美術プログラム

市町村立美術館活性化事業  
公立美術館共同巡回展事業  
(共同巡回展開催助成事業/共同巡回展企画支援事業/共同地域交流プログラム助成事業)



パッサホルン管弦楽団2017ニューイヤーコンサート(中新田パッサホルンホール/2017年1月) ©加美町



中・高生アートチャレンジ!発表公演  
(豊岡市民プラザ ほっとステージ/2016年) ©豊岡市民プラザ



あいちトリエンナーレ 大巻伸嗣(Echoes Infinity—永遠と一瞬)作品内立ち入り解禁後の風景  
(愛知芸術文化センター/2016年) ©河上良

地方団体等の文化・芸術活動を通じた地域づくりに助成します

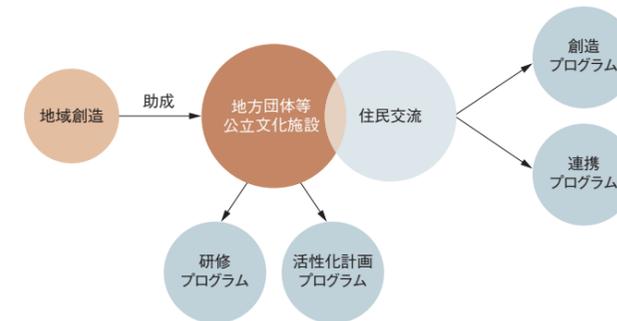
全国の地方団体等が地域において主体的に取り組む事業に対し、助成を行っています。地域のニーズを踏まえ、長期的展望をもった事業、複数の地方団体等が連携して取り組む事業、人材育成に取り組む事業などに重点的に助成します。

●事業の特徴

- 創造プログラム 長期的展望をもった創造事業については最長3年にわたり助成します
- 連携プログラム 複数の地方団体等が連携して取り組むネットワーク事業に助成します
- 研修プログラム 公立文化施設職員や地域文化コーディネーターなどの人材育成に助成します
- 活性化計画プログラム 公立文化施設の政策評価や運営改善のための計画策定に助成します

\*助成要綱は毎年8月頃に発表します。プログラム毎に内容が異なりますので、詳細は財団にお問い合わせいただくか、地域創造レター、ホームページなどでご確認ください。

●「地域の文化・芸術活動助成事業」のフレーム



◎地域創造が実施している助成プログラム

地域の文化・芸術活動助成事業(創造プログラム/連携プログラム/研修プログラム/公立文化施設活性化計画プログラム)

### 3. 地域伝統芸能等保存事業

- ① 伝統芸能
- ② 助成



第17回地域伝統芸能まつり—フィナーレ風景



第17回地域伝統芸能まつり—西馬音内盆踊り(秋田県羽後町)



第16回地域伝統芸能まつり—大國魂神社の大和舞(福島県いわき市)



映像記録保存事業—伝統芸能映像記録DVD

#### ふるさとの誇りである伝統芸能等の保存・継承・発展を支援します

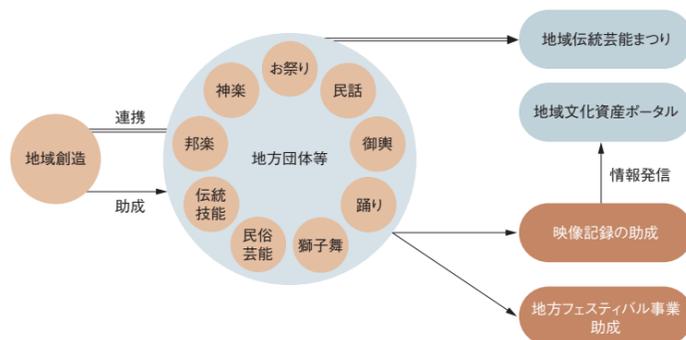
伝統芸能等の発展を図るため、年1回、「地域伝統芸能まつり」を東京(NHKホール)で開催し、テレビ放映するなど、情報発信をしています。また、地方団体が行う伝統芸能等の映像記録の作成を助成し、広く全国に発信します(P15参照)。さらに、伝統芸能等の地方フェスティバルなどの啓発イベントや保存・継承団体等への支援事業を助成します。

#### ●事業の特徴

- ポイント1 ふるさとの誇りである伝統芸能等を全国に向けて紹介します
- ポイント2 市区町村が実施する地域の伝統芸能等の映像記録作成を助成します
- ポイント3 地方団体等が実施する伝統芸能等の地方フェスティバルを助成します
- ポイント4 市区町村が実施する伝統芸能等の保存・継承団体等への支援事業を助成します

\*助成要綱は毎年8月頃に発表します。プログラム毎に内容が異なりますので、詳細は財団にお問い合わせいただくか、地域創造レター、ホームページなどをご確認ください。

#### ●伝統芸能等の保存・継承・発展に関する取り組み



#### ○地域創造が実施している地域伝統芸能等保存事業

- 全国フェスティバル事業(地域伝統芸能まつり)
- 地域文化資産デジタルコンテンツ発信事業
- 映像記録保存事業
- 地方フェスティバル事業
- 保存・継承活動支援事業

### 4. 情報交流・調査研究等事業

- ① 情報交流
- ② 調査研究等



地域創造が発行している主な出版物

#### 定期刊行物や調査研究などにより地域に役立つ情報を提供します

定期刊行物(月刊地域創造レター、雑誌「地域創造」)やインターネットを通じて、文化・芸術による地域づくりに役立つ情報を積極的に発信しています。また、今日的な課題をテーマに取り上げ、地方行政における文化政策の立案や公立文化施設等の運営に役立つ調査研究を行っています。地方団体からの相談等にも応じています。

#### ●事業の特徴

- 地域創造レター 財団からのお知らせに加え、公立文化施設の催し物情報やレポート、制作実務がわかる読み物などを掲載した広報紙を毎月発行しています
- 雑誌「地域創造」 文化・芸術活動を通じた地域づくりの現地レポートや海外の取り組みなどを紹介した雑誌を年2回発行しています
- 単行本 「公立文化施設職員のための制作基礎知識」「演劇制作マニュアル」など、レターや雑誌の掲載記事をベースにした単行本を発行しています
- インターネット レターの情報や調査研究報告書などを財団ホームページを通じて発信しています。また、地域創造の支援により作成した記録映像を中心に、日本各地に脈々と受け継がれてきた伝統芸能等の映像を「地域文化資産ポータル」で公開しています
- 調査研究報告書 「アウトリーチ」「指定管理者制度」「評価」「文化政策」などをテーマに年1～2冊の報告書を発行しています
- コンサルティング事業 文化・芸術活動を通じた創造性豊かな地域づくりに関する相談等に応じています



一般財団法人地域創造ホームページ  
<http://www.jafra.or.jp/>



「地域文化資産ポータル」ホームページ  
<http://bunkashisan.ne.jp/>



a「地域における文化・芸術活動を担う人材の育成に関する調査研究—「文化的コモンズ」が、新時代の地域を創造する—」



地域創造フェスティバル2016—おんかつ支援登録アーティストプレゼンテーション(a)



地域創造フェスティバル2016—公共ホール現代ダンス活性化事業登録アーティストプレゼンテーション(田村一行)



地域創造フェスティバル2016—公共ホール現代ダンス活性化事業セミナー「ダンスのススメ」

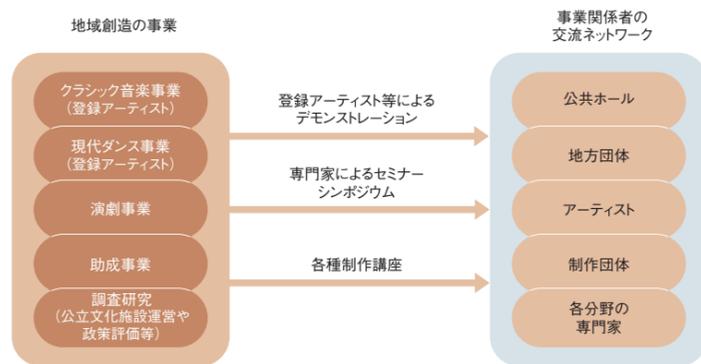
多彩なデモンストレーションにより地域創造の事業が体験できます

地域創造の事業を幅広く紹介するフェスティバルです。クラシック音楽、現代ダンス等のアーティストによるアウトリーチ・プログラムのデモンストレーションやワークショップなどが体験できます。また、調査研究の成果を発表するシンポジウムや事業運営の参考になるセミナーも開かれ、多くの関係者と交流できます。

● 事業の特徴

- ポイント1 地域創造の事業説明会を行います
- ポイント2 音楽アウトリーチの多彩なデモンストレーションを体験できます
- ポイント3 現代ダンス等の多彩なワークショップを体験できます
- ポイント4 事業運営の参考になる各種セミナーを受講できます
- ポイント5 調査研究で明らかとなった公立文化施設や文化政策の最新動向がわかります
- ポイント6 アーティスト、公共ホール、地方団体、専門家が交流できます

● 「地域創造フェスティバル」の取り組み

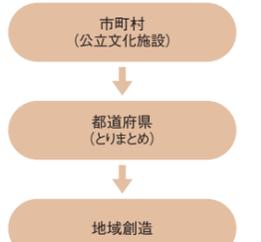


平成28年度地域創造大賞(総務大臣賞)表彰式(2017年1月20日)

地域づくりに貢献した公立文化施設を顕彰します

地域創造大賞(総務大臣賞)を創設し、文化・芸術による地域づくりに特に功績のあった公立文化施設を顕彰しています。平成16年度から平成28年度までの13年間で103施設が受賞し、その活動は広く全国に紹介されました。

◎応募の流れ(市町村の場合)



実施要領、応募書類は地域創造ホームページからダウンロードできます <http://www.jafra.or.jp/>

● 受賞施設(平成20年度まではJAFRAアワード)

- 平成16年度**
  - 富良野演劇工場(北海道富良野市)
  - 盛岡劇場(岩手県盛岡市)
  - 世田谷文化生活情報センター[世田谷パブリックシアター](東京都世田谷区)
  - 小出郷文化会館(新潟県小出郷広域事業組合)
  - 岡谷市文化会館[カノラホール](長野県岡谷市)
  - 京都芸術センター(京都市)
  - 兵庫県立尼崎青少年創造劇場[ピッコロシアター](兵庫県)
  - 伊丹市立演劇ホール[アイホール](兵庫県伊丹市)
  - 佐敷町文化センター・シュガーホール(沖縄県佐敷町)
- 平成17年度**
  - あさひサンライズホール(北海道朝日町)
  - 水戸芸術館(茨城県水戸市)
  - 横浜能楽堂(横浜市)
  - 新潟市民芸術文化会館[りゅーとびあ](新潟県新潟市)
  - 金沢市民芸術村(石川県金沢市)
  - 岡山県立美術館(岡山県)
  - 沖縄市民小劇場 あしびなー(沖縄県沖縄市)
- 平成18年度**
  - 喜多方市喜多方プラザ(福島県喜多方市)
  - 世田谷美術館(東京都世田谷区)
  - すみだトリフォニーホール(東京都墨田区)
  - 南砺市福野文化創造センター(富山県南砺市)
  - 静岡舞台芸術公園・静岡芸術劇場(静岡県)
  - 長久手町文化の家(愛知県長久手町)
  - 淨るりシアター(大阪府能勢町)
  - 浜田市世界子ども美術館創作活動館(鳥根県浜田市)
  - 高知県立美術館(高知県)
- 平成19年度**
  - 仙南芸術文化センター[えぞホール](宮城県仙南地域広域行政事務組合)
  - 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ(埼玉県富士見市)
  - 江東公会堂[ティアラこうとう](東京都江東区)
  - 河口湖ステラシアター(山梨県富士河口湖町)
  - 多治見市文化会館(岐阜県多治見市)
  - 幸田町民会館(愛知県幸田町)
  - 朝来市文化会館[和田山ジュビターホール](兵庫県朝来市)
  - 熊本市現代美術館(熊本県熊本市)
- 平成20年度**
  - 国際芸術センター青森[ACAC](青森県青森市)
  - セケ浜国際村(宮城県七ヶ浜町)
  - 東京都写真美術館(東京都)
  - 武蔵野市民文化会館(東京都武蔵野市)
  - 黒部市国際文化センター[コラール](富山県黒部市)
  - 松江市八雲林間劇場[しいの実シアター](島根県松江市)
  - 山口情報芸術センター[YCAM](山口県山口市)
  - 北九州芸術劇場(北九州市)
  - 名護市民会館(沖縄県名護市)
- 平成21年度**
  - 西和賀町文化創造館[銀河ホール](岩手県西和賀町)
  - 小美玉市四季文化館[みの〜れ](茨城県小美玉市)
  - 足利市民会館(栃木県足利市)
  - 彩の国さいたま芸術劇場(埼玉県)
  - 石川県立音楽堂(石川県)
  - 静岡音楽館AOI(静岡市)
  - 福岡アジア美術館(福岡市)
  - 熊本県立劇場(熊本県)
- 平成22年度**
  - せんだいメディアテーク(仙台市)
  - 日立シビックセンター(茨城県日立市)
  - 入善町下山芸術の森発声所美術館(富山県入善町)
  - 可児市文化創造センター[ala](岐阜県可児市)
  - 兵庫県立芸術文化センター(兵庫県)
  - サザンクス筑後(福岡県筑後市)
  - 大村市体育文化センター[シーハットおおむら](長崎県大村市)
  - 霧島国際音楽ホール[みやまコンセル](鹿児島県)
- 平成23年度**
  - 福島県立博物館(福島県)
  - 三鷹市芸術文化センター(東京都三鷹市)
  - 北方町生涯学習センター きらり(岐阜県北方町)
  - 春日井市民会館/春日井市芸芸館(愛知県春日井市)
  - 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール(滋賀県)
  - 豊岡市民プラザ(兵庫県豊岡市)
  - 浜田市立石正美術館(島根県浜田市)
- 平成24年度**
  - 札幌芸術の森(札幌市)
  - ひたちなか市文化会館(茨城県ひたちなか市)
  - 飯田文化会館(長野県飯田市)
  - 島根県芸術文化センター グラントワ(島根県)
  - 真庭市久世エスバスセンター(岡山県真庭市)
  - とぎつカントリーホール(長崎県時津町)
  - 三股町立文化会館(宮崎県三股町)
- 平成25年度**
  - 十和田市現代美術館(青森県十和田市)
  - いわき芸術文化交流館アリオス(福島県いわき市)
  - 世田谷区立世田谷文芸館(東京都世田谷区)
  - 神奈川県立音楽堂(神奈川県)
  - みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム(岐阜県美濃加茂市)
  - 武豊町民会館[ゆめたらうプラザ](愛知県武豊町)
  - つなぎ美術館(熊本県津奈木町)
- 平成26年度**
  - 逸野市民センター(岩手県逸野市)
  - リアス・アーク美術館(宮城県気仙沼市)
  - 座・高円寺[杉並区立杉並芸術会館](東京都杉並区)
  - 金沢21世紀美術館(石川県金沢市)
  - 福井県立音楽堂 ハーモニーホールふくい(福井県)
  - 三重県総合文化センター(三重県)
  - 東かがわ市とらまるパベットランド(香川県東かがわ市)
  - 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館[MIMOCA](香川県丸亀市)
  - 直方市美術館[直方谷尾美術館](福岡県直方市)
- 平成27年度**
  - 札幌市こどもの劇場 やまびこ座(札幌市)
  - 横浜美術館(横浜市)
  - まつもと市民芸術館(長野県松本市)
  - 吹田市文化会館 メイシアター(大阪府吹田市)
  - 兵庫陶芸美術館(兵庫県)
  - 雲南市加茂文化ホール ラメール(島根県雲南市)
  - 坂本善三美術館(熊本県小国町)
- 平成28年度**
  - 砂川市地域交流センターゆう(北海道砂川市)
  - 八戸ポータルミュージアム[はっち](青森県八戸市)
  - 豊島区立舞台芸術交流センター[あうるすぽっと](東京都豊島区)
  - ミュージアムシニアフォニーホール(川崎市)
  - 愛知芸術文化センター(愛知県)
  - なら100年会館(奈良県奈良市)
  - 笠岡市立竹喬美術館(岡山県笠岡市)
  - 宗像総合市民センター[宗像ユリックス](福岡県宗像市)

\*施設名および自治体名は受賞当時のもの

◎財団事業のあゆみ

1994(平成6)年9月～2011(平成23)年3月

年次	● 研修交流事業	● 公立文化施設活性化推進等事業 (音楽/演劇/ダンス/美術/伝統芸能)	● 調査研究等事業	● 支援事業
1994.9	○ ステージラボ		○ 調査研究事業	○ 地域の芸術文化環境づくり支援事業(～07)
1995.3				
1995.4		○ 芸術提供・共催事業(～10)	○ 地域創造レター ○ 芸術見本市(～09)	
1996.3			○ 雑誌「地域創造」 ○ ホームページ	
1996.4				
1997.3				
1997.4	○ ステージクラフト(～08)	○ 地方都市オーケストラフェスティバル事業(～10)		
1998.3				
1998.4		○ 公共ホール音楽活性化事業		
1999.3				
1999.4	○ アートアプローチセミナー・市町村長向け(～08)	○ 公共ホール演劇製作ネットワーク事業(～07) ○ 市町村立美術館共同巡回展支援事業(～06) ○ リージョナルシアター・シリーズ(～07)		○ 地域伝統芸能等保存事業 (映像記録保存事業/都道府県フェスティバル事業(～10))
2000.3				
2000.4		○ 地域伝統芸能まつり		
2001.3				
2001.4				
2002.3				
2002.4	○ ステージラボ・マスターコース(～10) ○ アートミュージアムラボ			
2003.3				
2003.4	○ ブロックラボ(～07)			
2004.3				
2004.4	○ アートアプローチセミナー・文化振興担当幹部向け(～08)	○ 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業 ○ 市町村立美術館共同巡回展支援事業(～06) ○ 都道府県立美術館共同巡回展支援事業(～07) ○ 地域の公立美術館ネットワーク事業(～10)	○ JAFRAアワード	○ 公立文化施設活性化支援事業(～07) ○ 研修企画支援事業(～08) ○ 地域芸術文化国際交流推進事業(～07)
2005.3				
2005.4		○ 公共ホール音楽活性化支援事業 ○ 公共ホール現代ダンス活性化事業	○ 人材ネットバンク	
2006.3				
2006.4			○ 地域文化資産デジタルコンテンツ・ポータルサイト	
2007.3				
2007.4	○ 都市行政文化懇話会	○ 公共ホール音楽活性化事業応用プログラム(～10) ○ 公立美術館巡回展支援事業	○ 公共ホール政策評価アドバイザー派遣事業(～09)	
2008.3				
2008.4	○ 地域創造フェスティバル ○ 都道府県・政令指定都市文化行政担当課長会議 ○ アートアプローチセミナーを「市町村長セミナー」「文化政策幹部セミナー」に改編	○ 公共ホール演劇ネットワーク事業 ○ リージョナルシアター事業 ○ 都道府県立美術館共同巡回展支援事業を公立美術館巡回展支援事業に統合		○ 地域の文化・芸術活動支援事業(～10) ○ 地域伝統芸能継承者(青少年等)育成事業
2009.3				
2009.4		○ 公共ホール現代ダンス活性化支援事業 ○ 邦楽地域活性化事業	○ JAFRAアワードを地域創造大賞に改称	
2010.3				
2010.4				
2011.3				

2011(平成23)年4月～ 事業を再編

年次	● 研修交流事業	● 公共ホール等活性化支援事業 (音楽/ダンス/演劇/邦楽/美術/助成事業)	● 地域伝統芸能等保存事業	● 情報交流・調査研究等事業
2011.4	○ 市町村長セミナー ○ 都市行政文化懇話会(～13) ○ 文化政策幹部セミナー ○ 都道府県・政令指定都市文化行政担当課長会議 ○ ステージラボ ○ アートミュージアムラボ(～14) ○ リージョナルシアター事業	○ 公共ホール音楽活性化事業 ○ 公共ホール音楽活性化支援事業 ○ 公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業 ○ 公共ホール現代ダンス活性化事業 ○ 公共ホール現代ダンス活性化支援事業 ○ 公共ホール演劇ネットワーク事業 ○ 邦楽地域活性化事業 ○ 市町村立美術館活性化事業 ○ 公立美術館巡回展支援事業 ○ 地域の文化・芸術活動助成事業	○ 全国フェスティバル事業(地域伝統芸能まつり) ○ 地域文化資産デジタルコンテンツ発信事業 ○ 映像記録保存事業 ○ 地域伝統芸能継承者(青少年等)育成事業(～15)	○ 調査研究事業 ○ 地域創造レター ○ 雑誌「地域創造」 ○ ホームページ ○ 地域創造大賞 ○ 人材ネットバンク ○ 地域文化資産デジタルコンテンツ・ポータルサイト ○ 地域創造フェスティバル
2012.3				
2012.4				
2013.3				
2013.4				
2014.3				
2014.4		○ 公共ホール音楽活性化政令指定都市アウトリーチセミナー事業		
2015.3				
2015.4				
2016.3				
2016.4		○ 公共ホール音楽活性化支援・文化庁連携事業	○ 地方フェスティバル事業 ○ 保存・継承活動支援事業	
2017.3				
2017.4	○ 美術館出前型ゼミ			

\*事業開始年度に「事業名」を○で記載し、終了した事業については( )内に終了年度を記載(事業名は現在名または終了時点の名称に統一)。2011(平成23)年度は事業を再編したため、継続事業を含めて記載。

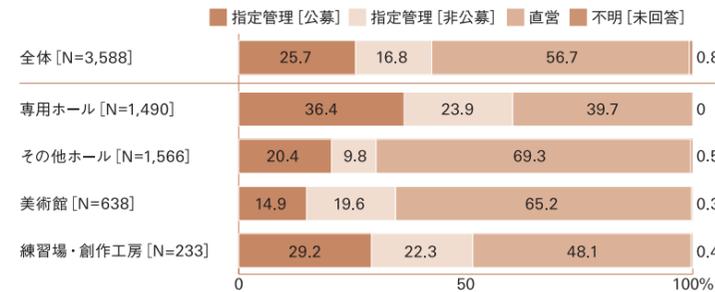
◎公立文化施設の状況(「平成26年度 地域の公立文化施設実態調査」報告書より) 調査期間:平成26年9月～11月

○公立文化施設の概況(設置主体調査結果)

※平成19年度調査

施設種別	延べ施設数	平成26年度	平成19年度
館数		3,588館	3,944館
延べ施設数	全体	3,927施設 (100.0%)	4,183施設 (100.0%)
	ホール(計)	3,056施設 (77.8%)	3,283施設 (78.5%)
	うち、専用ホール	1,490施設 (37.9%)	1,254施設 (30.0%)
	うち、その他ホール	1,566施設 (39.9%)	2,029施設 (48.5%)
	美術館	638施設 (16.3%)	664施設 (15.9%)
練習場・創作工房	233施設 (5.9%)	236施設 (5.6%)	

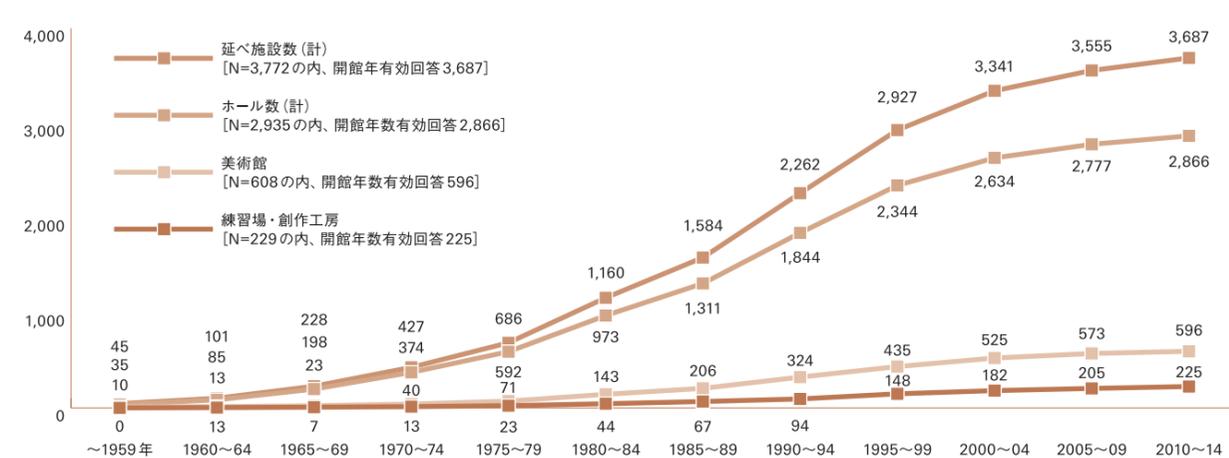
○管理運営形態(施設内容別)



○指定管理団体種別

種別	全体	公共団体・公共的団体	公益財団法人	一般財団法人	公益社団法人	一般社団法人	NPO法人	(営利法人) 株式会社、有限会社など	任意団体	共同事業体(「J」等のコンソーシアム)	有限責任事業組合(LLP)	学校法人(国立大学法人や公立大学法人を含む)	その他	不明(未回答)
運営主体別	1,526	38	572	125	13	18	83	281	23	173	2	—	24	174
(%)	100	2.5	37.5	8.2	0.9	1.2	5.4	18.4	1.5	11.3	0.1	—	1.6	11.4
指定管理(公募)	922	13	236	46	8	11	55	247	7	165	2	—	15	117
(%)	100	1.4	25.6	5	0.9	1.2	6	26.8	0.8	17.9	0.2	—	1.6	12.7
指定管理(非公募)	604	25	336	79	5	7	28	34	16	8	—	—	9	57
(%)	100	4.1	55.6	13.1	0.8	1.2	4.6	5.6	2.6	1.3	—	—	1.5	9.4

○開館年別施設数(施設の内容別/累計)



\*調査報告書は地域創造ウェブサイトからダウンロードできます。 <http://www.jafra.or.jp/>

◎地域創造事務所案内図



発行—一般財団法人地域創造

住所—東京都港区赤坂2-9-11 オリックス赤坂2丁目ビル9F

Tel. 03-5573-4050 Fax. 03-5573-4070

<http://www.jafra.or.jp/>

発行日—2017年7月25日

編集—株式会社文化科学研究所

表紙デザイン/フォーマット作成—株式会社カズヤコンドウ

印刷—株式会社丸井工文社

©無断転載禁止